



デザイン／天使のあみちゃんくらぶ
企画／ART de GENKI

できあがりサイズ
身長：約 12cm

【用具】

42-406 かぎ針「アミュレ」6/0号
<https://clover.co.jp/products/42406>

とじ針

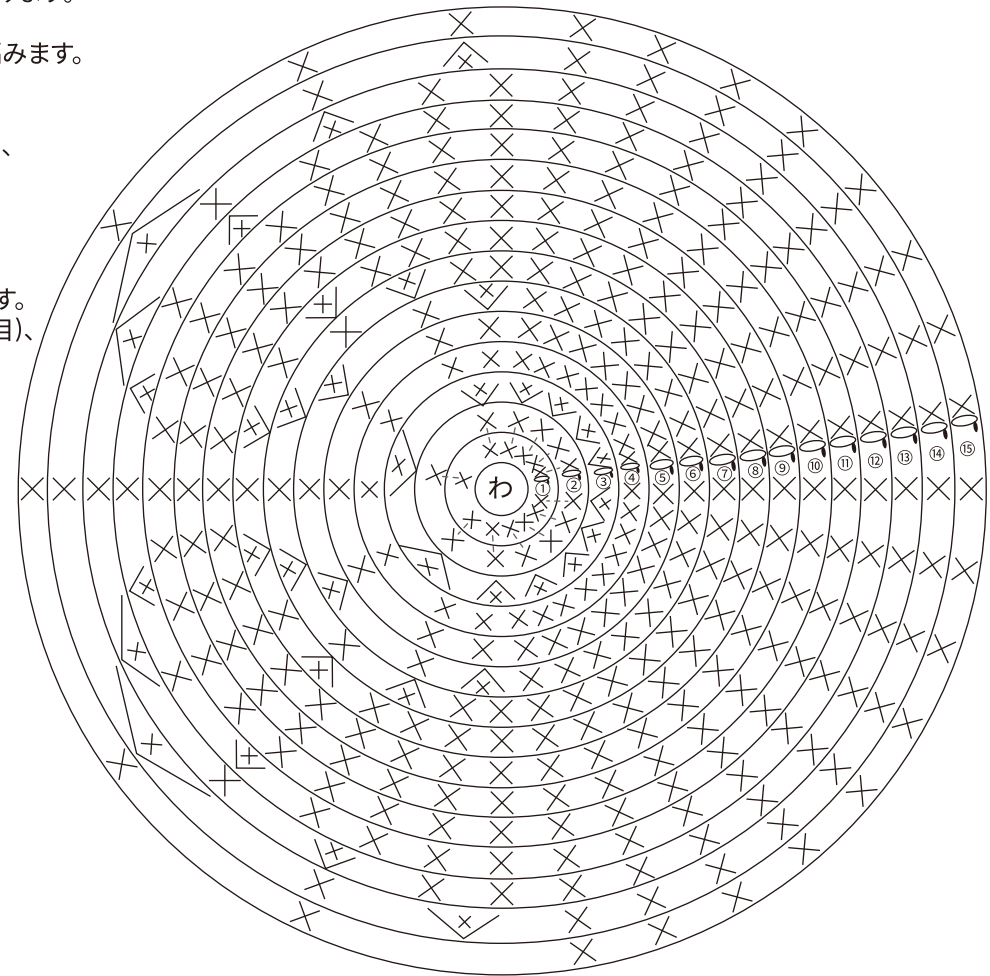
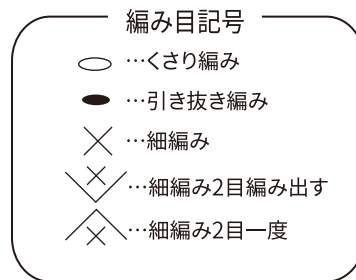


【材料】

並太毛糸 (1玉)
中細毛糸 (黒：刺しゅう用) 適宜
目玉：黒ビーズ or ボタンなどお好みで
鼻：ぼんてんなどお好みで
※編む場合は並太毛糸 (白) 適宜
手芸わた 適宜
5mm 幅くらいのリボン：30cm
☆米俵を作る場合：
ベージュ色の並太毛糸 (適宜)

【頭】

- ① 中心を絞る「わ」の作り目をし、細編みを12目編み、最初の目の頭に引き抜いてわにします。
- ② 2段め・3段めは細編み12目(増減なし)編みます。
- ③ 4段めで24目に増やし、5段めも24目で編みます。
- ④ 6～8段めで顔のふくらみを作ります。図を参照して、6段め(28目)、7段め(32目)、8段め(36目)に増し目します。
- ⑤ 9～11段めは36目で編みます。(増減なし)
- ⑥ 12～14段めで減目して顔のあごを作ります。図を参照して、12段め(32目)、13段め(28目)、14段め(24目)に減目します。
- ⑦ 15段めは24目編みます。

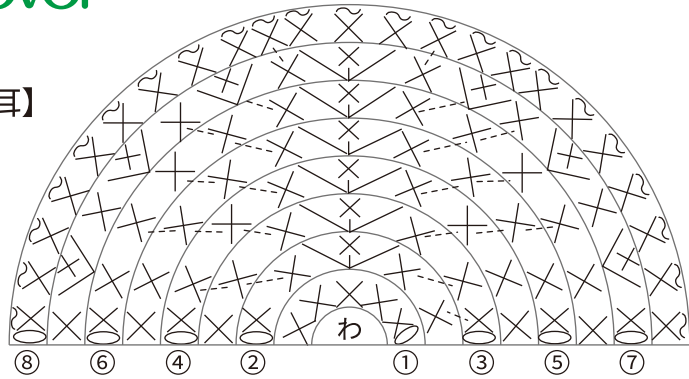


【鼻】※編む場合



- ① 中心を絞る「わ」の作り目をし、細編みを6目編み、最初の目の頭に引き抜いてわにします。

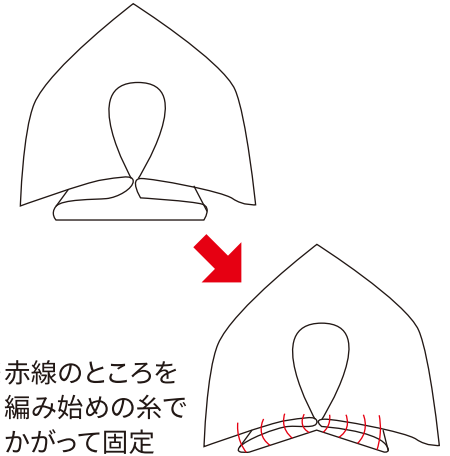
【耳】



☆編み目記号 ...細編み3目編み出す
 ...バック細編み

- ① 中心を絞る「わ」の作り目をし、細編みを5目編みます。
- ② 2段めからは往復して編みます。
- ③ 図を参照して8段編みます。
- ④ 同じものをもう1個編みます。
- ⑤ 図2を参照して耳部分をたたみ、編み始めの糸で折ったところを固定しておきます。

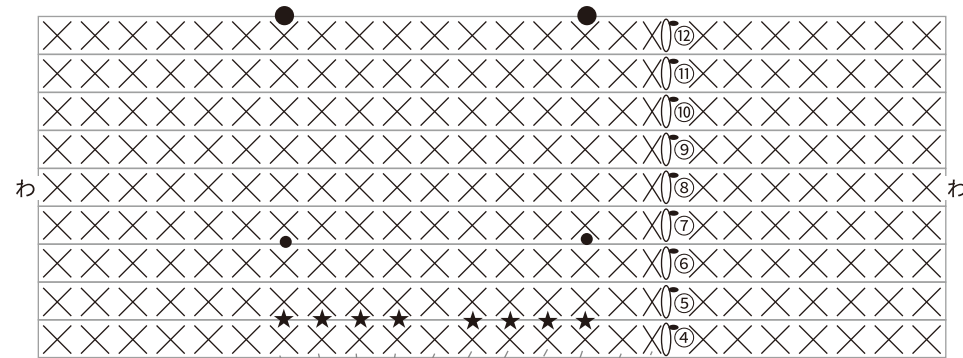
【図2】



※赤線のところを編み始めの糸でかがって固定

【胴】

- ① 中心を絞る「わ」の作り目をし、細編みを12目編み、最初の目の頭に引き抜いてわにします。
- ② 2段めで24目に増し目し、3段めは増減なし(24目)で編みます。
- ③ 4段めは、★の位置に「くさり3目のピコット」を編みながら一周します。
- ④ 5段めは、★の位置はピコットを倒して前の段の細編みの足に細編みを編みます。
- ⑤ 11段めまで増減なし(24目)で編みます。
- ⑥ 12段めは、●位置に手を編みます。手は、「くさり6目→5段下に引き抜く→くさり1目で立ち上がり→細編み6目を束(そく)に編む→元の所に引き抜く」で編みます。
- ⑦ 図を参照して、もう片方の手を編んでから最後まで編みます。

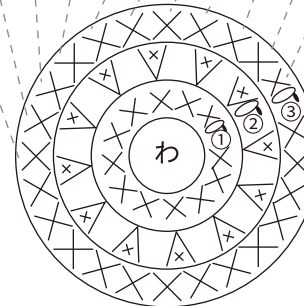


★...くさり3目のピコット

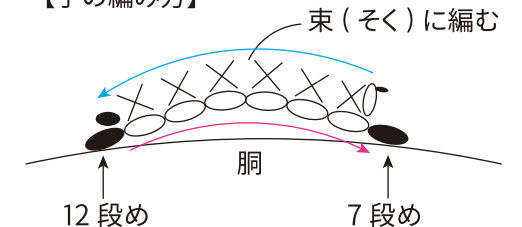


●...手付け位置

●...くさり編みの引き抜き位置

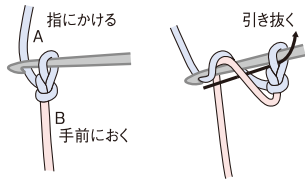


【手の編み方】



【しっぽ】 ※しっぽはスレッドコード 8 目です。

【スレッドコード編み方】



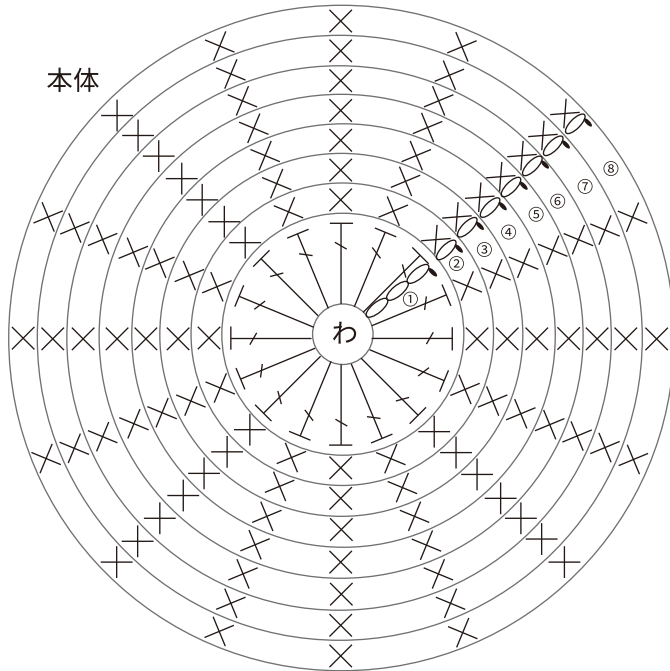
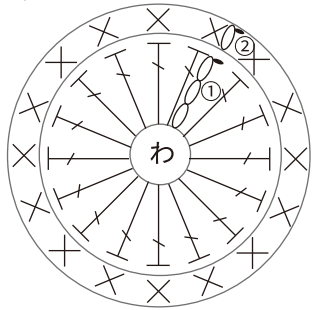
- ① 編みたい長さの 3 倍を残し、「くさり編みの作り目」を作ります。
- ② 残した糸 (B) を手前から向こうへかけ、糸玉につながっている糸 (A) の糸と一緒に引き抜きます。
- ③ (B) を手前からかける→(A) と一緒に引き抜く…をくり返してコードを編みます。

※A と B はつながっています。図では分かりやすいように色を変えています。

【米俵】

※作る場合…3 個作って積むと良い雰囲気が出ます

モチーフ A



☆編み目記号 …長編み

【仕上げ】① 頭に手芸わたを入れて耳を付け、バランスを見て目と鼻を付けます。

② 胴に手芸わたを入れて、頭を付けます。

③ しっぽを付けます。

④ 首にリボンを結びます。

☆ バッグチャームにする場合は、後頭部にひもを付けます。

① モチーフAを編みます。中心を絞る「わ」の作り目をし、長編みを16目編み、最初の目の頭に引き抜いてわにします。

② 2段めに細編み16目を編みます。

③ 本体を編みます。中心を絞る「わ」の作り目をし、長編みを16目編み、最初の目の頭に引き抜いてわにします。

④ 細編み(16目)を7段編みます。

⑤ 本体に手芸わたを入れてから、作っておいたモチーフAをとじ付けます。

⑥ 図を参照して、とじ針で縛り縄を付けます。

